

感染状況・医療提供体制の分析(9月15日時点)

【岡山県専門家有志】

(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計			前回の数値 (9月8日時点)	現在の数値 (9月15日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)		764人 (40.4人)	347人 (18.4人)	→	総括 コメント	レベル5. 感染が広範囲に拡大 しており最大限の警戒が必要
		60歳以上 (総数に占める割合)		74人 (10%)	29人 (8%)	→		
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部		394人	153人	→	新規陽性者は <u>人口10万人 当たり18.4人</u> と減少も、いまだ <u>ステージⅢ</u> の指標を上回る。 新規陽性者における接触歴 不明者割合も増加。 まん延防止等重点措置に切り 替わったが、入院患者数など 療養が必要な人の減少に は時間を要している。緊急事 態宣言の効果を意味あるもの にするためにも、現在の感染 対策を継続し、リバウンドしな いよう感染者数をより低いレ ベルまで抑え込むことが必要。	
		県南西部		317人	165人	→		
		高梁・新見		3人	4人	→		
		真庭		7人	1人	→		
		津山・英田		41人	21人	→		
	市中潜在・ 感染	③新規陽性者 における 接触歴不明者	数	243人	130人	→		
			割合 (③/①)	32%	37%	→		
医療提供体制	④入院患者数 (確保病床における入院割合)			215人 (39%)	187人 (34%)	→	総括 コメント	レベル3. 体制逼迫状態は緩 和の兆候があると思われる
	⑤宿泊療養者数			209人	161人	→		
	⑥自宅療養者数			735人	267人	→	入院患者数、自宅・宿泊療養者数減少 するも、 <u>新規陽性者数の減少に比べ ると緩徐</u> 。療養者総数は、いまだステ ージⅣ相当。 <u>通常の医療を制限している 状況も一部</u> にはある。	
	⑦重症者数			17人	13人	→		